

(別紙1) 本シートは平成26年5月以降に学内外へ公表されます。

平成25年度 教員活動における年度目標・自己点検結果シート(1枚目)					
名 前		中村 肖三	所 属		アドミッション・オフィス室
			職 名		教授
領域	業務 ウェイト比 (予定)	平成25年度 年度目標設定		業務 ウェイト比 (実績)	平成25年度 年度末自己点検結果
教育	0.30	キャリアデザイン関連科目を前期・後期各1コマ、その他の初年次教育科目を前期・後期各1コマをノルマとする。昨年度から実施の農学部専門科目・前期「キャリアディベロップメント」4コマを共同担当、下期「リーダーシップセミナー」を学生課と企画・運営参加して、課外活動への支援を実施する。		0.25	全て計画どおり実行出来ている。「25年度プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー」総合科目分野で二年連続選ばれて受賞している。
研究	0.20	修学旅行生の受け入れ事業「キャンパス・ビジット」をJTBとの協働や旅行業各社との連携で実施する。初年度目標10校。		0.25	JTB沖縄と共同で「ビジット・キャンパスプログラム」を立ち上げ、その成果配分として同社からの寄付金約46万を受領した。県外高校等の修学旅行生受け入れ18校は目標を大幅に超えて、2000名の受け入れと、ガイド学生としての雇用も延200名に達した。
社会貢献	0.10	サークル活動「ライフセービングクラブ」顧問として、海難救助活動における部員の無事故を徹底させる。献血ボランティア普及支援活動を新たに加える。献血年3回。		0.05	日本赤十字社の献血活動を授業で告知、献血運動を支援した。献血三回。NPO活動基金「海辺の命」事務局長として今夏、福島南相馬市の小学生をオクマビーチに招き地元の子供たちとの交流を資金援助している。
管理運営	0.20	2015年版大学案内制作WG委員長として、企画立案とディレクションを担当し、新たにコンペ方式で斬新な企画を立案実施。入試課と協働によるオープンキャンパス2013の全学イベント企画と進行を担当し、来季への新機軸案を提言する。入試問題学力部長として問題点検他をミスが無い運営を行う。		0.25	2014年版大学案内が好評を得て、部数不足はうれしい誤算となった。さらに新年度向けはWGを取りまとめ斬新な提案ができています。オープンキャンパス参加者は昨年並み。マンネリ化している。入試におけるミス・クレーム対応を担当し危機回避につとめた。新たな組織統合を模索しつつ、話し合いを続けている。
進路指導	0.20	県外入学者数増加を目指して、県外説明の積極展開を行う。離島の高		0.20	東京、名古屋、横浜、大阪、岡山、福岡、熊本に出張説明会参加。特に離島進学支援策として学長同行で奄美大島を初訪問。別に入試課長同伴にて徳之島にも。訪問計5校で歓迎を受け、その成果が期待できる。
	0.00			0.00	
計	1.00	・ウェイト比が1.00となるよう、記入してください。 ・記入量に応じて、枠は広げて使用してください。 ・診療業務に従事している者は、「領域」の空欄に「診療」として年度目標を設定してください。		1.00	・ウェイト比の実績が1.00となるよう、記入してください。
※当該シート(表)の公表に同意しない場合には、右記にチェックしてください。				<input type="checkbox"/> 学外公表に同意しない。 <input type="checkbox"/> 学内公表に同意しない。	